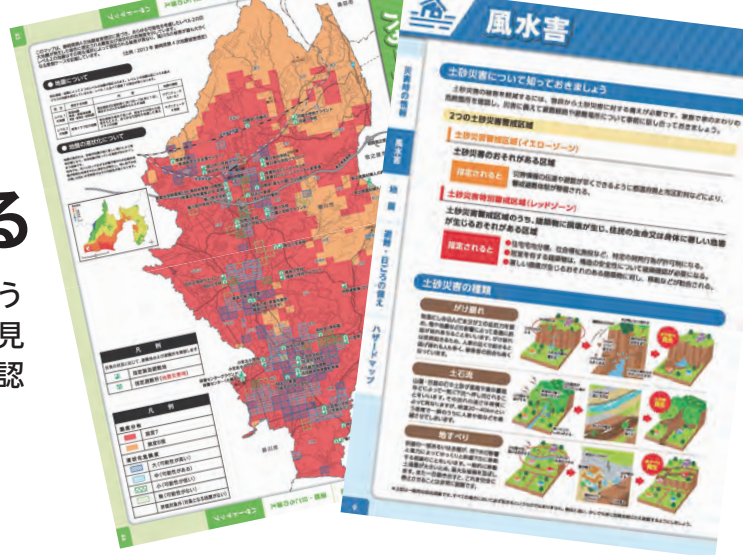


# 身の回りの自然災害を知る

命を守るために、まずは自分や家族の生活圏で起こりうる自然災害を知ることが重要です。ハザードマップを見返し、自宅や避難場所周辺の浸水想定や避難方法を確認して、「もしも」に備えましょう。



## 正確な情報を得よう — 事前に登録 —

災害時に適切な行動をとるためには、正しい情報を入力する必要があります。市では、さまざまな手段で情報を発信しているので、いつでも最新情報を受け取れるように、予め準備しましょう。

### ● 同報無線

同報無線や防災ラジオなどを利用して音声で、防災情報や緊急情報をお知らせしています。防災ラジオは1世帯に1台、無料で貸し出ししています。希望する場合は、危機管理課（☎35-0923）へ問い合わせください。

ハザードマップは、危機管理課などの窓口で配布しています。詳細は、市ホームページ(右記)をご覧ください。



### ● 茶こちゃんメール

同報無線の内容や防災・防犯情報をメールでお知らせしています。左記を読み取り、受信設定すると受け取れます。令和元年12月から多言語対応(英語とポルトガル語)も行っていきます。



### ● 菊川市公式LINE

左記を読み取り、「友だち追加」すると、防災情報や子育て、観光・イベント情報などを受け取ることができます。

LINE登録はこちら  
アカウント名: 菊川市  
ID: @kikugawa\_city



## 風水害が起きたら — 2種類の避難行動 —

災害が発生したら、まずは避難して身の安全を確保しなければなりません。状況に応じて、とるべき避難行動は異なります。

洪水や津波の場合など、外へ出て避難する方が危険な場合は、家など今いる建物内の2階以上のより安全な部屋へ上がって避難する「垂直避難」という方法があります。それに対し、「水平避難」は、避難場所や避難所へ移動して避難することです。

建物の浸水想定や安全な場所への移動時間を考えて、適切な避難行動をとりましょう。

## 避難行動をとるときにチェック

適正な避難行動をとるためには、気象警報・注意報だけでなく、最新の河川水位や雨量の情報を知っておくことも必要です。県が情報発信するサイト「サイポスレーダー」から入手できます。

菊川市LINE公式アカウントのトーク画面下部のタブを「コロナ・防災」に切り替え、右下の「サイポスレーダー」をタップしてご覧ください。

